

# 読書感想文 2020



第66回青少年読書感想文全国コンクール課題図書と  
第53回YBC読書感想・体験文募集「本の森たんけん」指定図書の一覧です。

※ このリストにある本は、展示期間中(7月7日～8月30日)は  
貸し出しが出来ません。図書館の中で読んでください。

## 第66回青少年読書感想文全国コンクール課題図書



### ◆小学校低学年の部◆



#### 山のちょうじょうの木のてっぺん

最上 一平/作 石田 奈央/絵 新日本出版社 2019.9 YZ913.8/幼

にしゃんのおうちで飼っている年老いた犬のごんすけは、もともとはにしゃんのおじいさんちで飼われていました。ごんすけが寿命を迎える様子を、にしゃんとともだちのいがらしくんが見守ります。

#### おれ、よびだしになる

中川 ひろたか/文 石川 えりこ/絵 アリス館 2019.12 Z913.8/幼

小さい頃からテレビでみていたお相撲の「よびだしさん」。憧れのかっこいいよびだしさんになるため、中学を卒業したら相撲部屋に入り、先輩、おすもうさんたちと一緒に特訓！そしてドキドキの初場所を迎えます。

#### タヌキのきょうしつ

山下 明生/作 長谷川義史/絵 あかね書房 2019.7 Z913.8/7

これからの時代には、タヌキのこどもにもきょういくというものが必要らしい…そう考えたタヌキのお父さんは、人間の子どもが通う教室に！すこしむかし、広島で起こったほんとはいっばいのお話。

#### ながーい5分 みじかい5分

リズ・ガートン・スキャンロン オードリー・ヴァーニック/文 オリヴィエ・タレック/  
絵 木坂 涼/訳 光村教育図書 2019.10 Z933.7/7

おなじ5分なのに、列にならんとするときの5分は待ちきれない！ジェットコースターにのっているときの5分はあっという間！5分って長いのでしょうか？それとも短いのでしょうか？

## ◆小学校中学年の部◆



### 青いあいつがやってきた!?

松井 ラフ/作 大野 八生/絵 文研出版 2019.8 Z913.8/マツ

引っ越してから2週間たちますが、友達が出来ずに悩んでいるサトシ。父は単身赴任、母は仕事でおとりでお留守番していたところに突然、全身青いヘンなやつが現れて——!?

### ねこと王さま

ニック・シャラット/作・絵 市田 泉/訳 徳間書店 2019.12 Z933.7/ヤ

「うんのわるいできごと」が起こり、いちばんのともだちのねこと一緒に町の小さな家で暮らすことになった王様。のんびりとした王様と心やさしいねこの心温まる物語です。

### ポリぶくろ、1まい、すてた

ミランダ・ポール/文 エリザベス・ズーノン/絵 藤田 千枝/訳 さ・え・ら工房  
2019.2 Z289.3/池

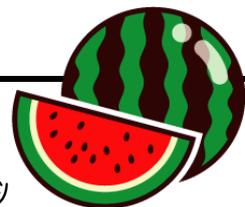
アフリカの小さな町で暮らすアイサト。ポリぶくろを1枚捨てたらやがてごみが2枚、10枚、100枚に……。いつまでも綺麗な町で過ごせるよう、アイサトたちは立ち上がりま

### 北極と南極の「へえ～」くらべてわかる地球のこと

中山 由美/文・写真 学研プラス 2019.8 Z462.77/カ

北極と南極、どちらが寒いのか?氷の量が多いのは?さまざまな疑問をクイズ形式でわかりやすく解説!どんなに遠くてもわたしたちとつながっている北極と南極。わたしたちの生活が北極と南極に与える影響について考えてみましょう。

## ◆小学校高学年の部◆



### ヒロシマ 消えたかぞく

指田 和/著 鈴木 六郎/写真 ポプラ社 2019.7 Z210.75/妙

家族の愛があふれる写真の数々。広島の上空に落とされた原子爆弾によってこの家族は全滅してしまいましたが、生きていた事実は決して消えません。いのちや平和について心に訴えかける一冊です。

### 月と珊瑚(るなとさんご)

上條 さなえ/著 講談社 2019.7 Z913.8/於

ひらがなばかりの作文を馬鹿にされ、勉強をしようと決意した珊瑚。まずは漢字を書けるようになろうと日記を始めます。その日記から浮かび上がる沖縄の子どもたちが日ごろ感じているものとは…?

### 飛ぶための百歩

ジュゼッペ・フェスタ/作 杉本 あり/訳 岩崎書店 2019.8 Z973/兀

5歳で視力をなくしたルーチョは、目が見えないからと差し伸べられる手をどうしても好きになることが出来ません。素直になることが出来ず意地になっていたルーチョですが、山登りで出会った山小屋の人たちとかかわり、心を開いていきます。

## 風を切って走りたい！ 夢をかなえるバリアフリー自転車

高橋 うらら/著 金の星社 2019.9 Z536.86/効

体の不自由な人のための自転車を作り続けている堀田健一さんの挑戦を描くノンフィクション。ものづくりが大好きだった少年時代から様々な困難を乗り越えて、夢をかなえるひとりひとりのための自転車を作り続けています。

### ◆中学校の部◆



#### 天使のにもつ

いとう みく/著 丹下 京子/絵 童心社 2019.2 Z913.8/休

「頼んでまでして、なんで仕事しなきゃなんないの？しかもタダで」中学2年生の主人公、颯太の職場体験の物語。いろいろな人と交流して、いろいろなことに気付いていく等身大のお話です。

#### 1.1 番目の取引

アリッサ・ホリングスワース/作 もりうち すみこ/訳 鈴木出版 2019.6 Z933.7/利

アフガニスタン難民のじじとサミ。じじはアフガニスタンで伝統楽器「ルバーブ」の有名な奏者でしたが、今はアメリカの地下鉄構内で細々と演奏し、生計を立てる日々です。しかし、その大事なルバーブが盗まれてしまい、サミは何とか取り戻そうと新たな友達とともに取引を計画します。

#### 平和のバトン 広島の高校生たちが描いた8月6日の記憶

弓狩 匡純/著 くもん出版 2019.6 Z319.8/功

被爆者の声を、見た光景を、美術を学ぶ高校生が絵で記録する「次世代と描く原爆の絵」プロジェクト。記憶を記録するため、平和な今を生きる高校生が戦争や原爆を見つめなおし、バトンを受け継いでいきます。

### ◆高等学校の部◆



#### 廉太郎ノオト

谷津 矢車/著 中央公論新社 2019.9 Z913.8/ヤ

若くから才能を開花させた滝廉太郎は、数々の試練を乗り越えつつ、新しい時代の音楽を夢見る。その夢に短い命を燃やした、夭折の天才音楽家滝廉太郎の青春の物語。

#### フラミンゴボーイ

マイケル・モーパーゴ/作 杉田 七重/訳 小学館 2019.10 Z933.7/俳

舞台はフランスの南部、フラミンゴの生息地であるカマルグ。ナチスが侵攻してきたとき、何が起こっていたのか。フラミンゴと話ができるという不思議な力を持つ少年と少女の切ないけれど、心温まるやさしい物語。

#### キャパとゲルダ ふたりの戦場カメラマン

マーク・アロンソン マリナ・ブドーズ/著 原田 勝/訳 あすなる書房 2019.9 740.253/ヤ

激動の1930年代、スペイン内戦を世界に伝えた戦場カメラマンのキャパとゲルダ。夢と理想に燃え、危険な前線に身を投じ、カメラを武器に戦った若き二人のドキュメンタリー。

## 第53回YBC 読書感想・体験文募集「本の森たんけん」指定図書

### ◆小学校低学年◆



#### なんでもモッテルさん

竹下 文子/文 アヤキ アキコ/絵 あかね書房 2019.10 Z913.8/㍿

お金持ちで、なんでも買って、なんでも持ってるカッテル・モッテルさん一家を襲ったのはみたこともないようなおおあらし！なんにもなくなったときにお金では買えないとっても大事なものを見つけるお話です。

#### 犬がすきなぼくとおじさんとシロ

山本 悦子/作 しんや ゆう子/絵 岩崎書店 2019.9 Z913.8/㍿

犬が大好きな主人公の前に現れた犬、シロはホームレスのおじさんの飼い犬でした。シロにとってはホームレスのおじさんに飼われるより、自分の家で飼われる方が幸せなはずだと考えますが…

#### はるかちゃんが手をあげた

服部 千春/作 さとう あや/絵 童心社 2019.11 Z913.8/㍿

家ではちゃんと喋れるのに、学校みんなの前ではとっても恥ずかしくて喋れない…そんなはるかちゃんの隣の席は、クラスで一番元気な男の子。はるかちゃんの分まで手をあげると言い出してしまいます。

#### ぼうけんはバスにのって

いとう みく/作 山田 花菜/絵 金の星社 2018.9 Z913.8/㍿

この夏休み、遠くのばーちゃんちにひとりで遊びに行くことになった主人公。準備は完璧、高速バスに乗ってさあ、出発！一緒に行けなかったおねえちゃんがくれたきんちゃく袋にはなにが入っているのでしょうか？

#### しゅくだいかけっこ

福田 岩緒/作・絵 PHP研究所 2019.8 Z913.8/㍿

運動会を休みたいけれど、ズルやすみだと思われてしまうから休めない…そんな主人公の前に現れたのは、近所でもこわいと有名な「てんぐじいさん」でした。

### ◆小学校中学年◆



#### あみちゃんの魔法のことは 夢をかなえる15の物語

ふじもと みさと/文 文研出版 2019.4 Z289.1/㍿

手足が無い状態でうまれてきたあみちゃん。ひとりでできないことがたくさんありますが、それでも努力を続けて懸命に生きるあみちゃんだからこそ伝えられる15の物語です。

## トゲトゲカゲをつかまえろ！

赤羽 じゅんこ/作 筒井 海砂/絵 国土社 2019.11 Z913.8/功

幼馴染の陽菜は最近なんだか様子がおかしい。ちょっとしたことで陽菜を泣かせてしまい落ち込んでいて、あやしいおじいさんに出会います。不審者かと思って警戒しますが、「トゲトゲカゲ」を捕まえてほしいと頼まれてしまって——！？

## 教室に幽霊がいる！？

藤重 ヒカル/作 宮尾 和孝/絵 金の星社 2018.9 Z913.8/ワ

教育実習生の柚月先生がコンピュータ室で泣いている…そう聞いた秀太たちは、謝ろうとコンピュータ室に向かいます。授業で使う予定だった先生のパソコンにいたずらしてしまったから…？しかし、そこには誰もいない…と思ったそのとき、「みんな、席につい

## おれからもうひとりのぼくへ

相川 郁恵/作 佐藤 真紀子/絵 岩崎書店 2018.8 Z913.8/ア

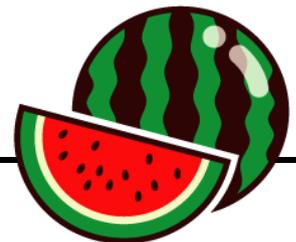
勢いよく自転車で飛び出した矢先、突然目の前に自分そっくりの男の子が自転車で現れて正面衝突しそうになってしまいます。その瞬間から「おれ」の世界は変わりは一！？

## 大渋滞

いとう みく/作 いつか/絵 PHP研究所 2019.4 Z913.8/ト

この家族旅行が終わったら、両親は離婚してしまう。だから、旅行中は楽しく過ごそうって決めてたのに喧嘩してばかり。でも閉塞感のある車内だからこそ生まれる団結力によって家族の絆を再確認していきます。

## ◆小学校高学年◆



## チギータ！

蒔田 浩平/作 佐藤 真紀子/絵 ポプラ社 2019.3 Z913.8/マ

クラスで行うレクリエーションはいつも、運動神経もケンカも強い男子が推すサッカーやバスケットになってしまう…卓球が好きで、引っ込み思案な千木田は”レク決め”をめぐる熱い闘いに挑みます。

## 少女は森からやってきた

小出鞠 るい/著 PHP研究所 2019.1 Z913.8/ワ

本の中の友達は人を傷つけたり、いじめたり、悪口をいったりしない。だからクラスに友達がほしいとは思わない。そんな小学6年生の美幸の”新しい発見”。それはアメリカから転校してきたエリカとの出会いから始まります。

## 八月のひかり

中島 信子/著 汐文社 2019.7 Z913.8/功

5年生の美貴はスーパーで働く母の代わりに家事をこなし、毎日家で過ごしています。学校でも、誰とも友達になりたくないと思っていました。それには美貴がどうすることもできない、家庭の事情があって…

## ラグビーが教えてくれること

村上 晃一/著 あかね書房 2018.11 Z783.48/㍑

ラグビー精神の基本といわれる「品位、情熱、結束、規律、尊重」の5つの言葉。この言葉には、ラグビーの魅力が詰まっています。自分のしていることが何かうまくいかない時、これらの言葉を思い出してみると何か気付くことがあるかもしれません。

## トクベツな日

白矢 三恵/作 スカイ エマ/絵 PHP研究所 2019.7 Z913.8/㍑

今度の授業参観は、家庭科室で行う学年行事の「もみじ給食の日」。ひとり暮らしのお年寄りを学校に招いて児童と一緒に給食を食べてもらう年に一度の行事。人に言えない悩みを持つ4人のクラスメイトが、このもみじ給食を機に希望を見つけるお話です。

## ◆中学校◆



## 蝶の羽ばたき、その先へ

森埜 こみち/作 小峰書店 2019.10 Z913.8/㍑

突発性難聴を患った中学二年生の結。片方の耳が聞こえないことによる不安、不自由、疎外感が結を襲いますが、そのことを友人にもなかなか伝えられずにいました。そんな時、両耳が聞こえない今日子さん、手話サークルの人たちと出会い、成長していく物語です。

## お札に描かれる偉人たち

楠木 誠一郎/著 講談社 2019.10 Z281/㍑

2024年、お札に描かれる偉人が変わります！1万円は渋沢栄一、5千円は津田梅子、千円は北里柴三郎…何をした人でなぜお札に描かれることになったのか、分かり易く解説して

## みんなちがって、それでいい パラ陸上から教わったこと

重本 沙恵/監修 宮崎 恵理/著 ポプラ社 2018.8 Z782.3/㍑

うまれつき右腕が短かった沙恵さん。右手がこれから生えてくることはないと知り、健常者に負けないよう常に努力を続けました。その先で出会ったパラ陸上を通し、”本当の意味で障がいを受け入れる” ことについて描かれています。

## 赤はな先生に会いたい！

副島 賢和/著 金の星社 2018.8 Z378.4/㍑

院内学級の先生で、クラウン（道化師）の”赤はな先生”こと副島賢和さん。副島さんがホスピタル・クラウンになろうとしたきっかけや、病気の子どもたちとの関わりから何を学んだのかを綴ったノンフィクションの一冊です。

## 憎しみを乗り越えて ヒロシマを語り継ぐ近藤紘子

佐藤 真澄/著 汐文社 2019.12 Z289.1/㍑

生後8か月で被爆した紘子は、日々の中で米軍兵士への憎しみを募らせていく。しかし原爆を落としたパイロットと出会うことでその気持ちに変化が起こり始める——本当に憎むべきだったものとは？平和について講演活動を続ける近藤紘子さんの物語。



## むこう岸

安田 夏菜/著 講談社 2018.12 Z913.8/㍻

有名進学校の授業についていけず転校してきた少年と、父を交通事故で亡くし、母と妹と三人で生活保護を受けて暮らす少女が出会う物語。中学生が「貧困」の解決に向けて動くことはないのでしょうか。

## 岐路の前にいる君たちに 鷺田清一式辞集

鷺田 清一/著 朝日出版社 2019.12 377.28/㍻

哲学者鷺田清一さんが、大学の入学式・卒業式で新しい世界に飛び込んだ若者に向けた式辞集。”未来はけっして明るくない。そんな気分が充満するなかで、どうかこのことだけは心に留めておいてほしい”という願いが込められています。

## 16歳の語り部

雁部 那由多/津田穂乃果/相澤 朱音/語り部 佐藤 敏郎/案内役 ポプラ社 2016.2 369.31/㍻

「東日本大震災」当時、大曲小学校の5年生だった今の彼らにしか語れない言葉の記録。震災の経験をただのつらかった過去にせず、彼らが見据える未来の希望の本。

## グレタのねがい

ヴァレンティナ・キャメリニ/著 杉田 七重/訳 西村書店 2020.1 519/㍻

「大人になるまで待つ必要なんてない」記録的な暑さを記録するようになったスウェーデン。15歳のグレタは未来のために数々の行動を起こしました。#未来のための金曜日#気候のための学校ストライキ

## 生き物の死にざま

稲垣 栄洋/著 草思社 2019.7 481.7/㍻

地球上の生物が生まれて成長し子孫を残し死んでいくまでの様子を解説しながら、懸命に生きる生物の感動的な29話を収録。イラストにも癒されます。

山形県立図書館 経営課調査相談担当

〒990-0041 山形市緑町1-2-36 (023) 631-2523 (代)

URL <https://www.lib.pref.yamagata.jp/>